

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和6年2月26日(月) 16時00分～16時11分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口上席安全審査官、鈴木安全審査
専門職、谷主任安全審査官、井清係員、松末技術参与、
西来主任技術研究調査官、廣井技術研究調査官

北海道電力株式会社：原子力事業統括部 部長（土木建築担当）
他13名

（※このうち4名はテレビ会議システムによる出席）

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁谷です。面談を始めます今日の面談の案件としては、
0:00:08	先週、会合を行った、
0:00:13	泊発電所 3 号炉の火山の
0:00:15	影響評価のうち立地評価についてということなんですけれども、
0:00:20	泊。
0:00:22	の場合は介護中に、
0:00:26	指摘事項だとかの確認はしていると思うんですけど、その中で、北海道電力の方から何かこう確認、改めてこうしておきたいこととかありますでしょうか。
0:00:46	あ、北海道電力泉でございます。2 月 16、16 日の審査会合の審議ありがとうございます。
0:00:53	その際にいただきましたコメントにつきましての東郷の受けとめそれから、今、今ほど谷さんからありました、確認したいこと。
0:01:03	というところで、当方の方からお話をさせていただきたいと思います。仲山さんいいですか。
0:01:11	北海道電力の仲山です。
0:01:13	前回審査会合において各指摘事項等、
0:01:18	について主収支について認識にそごがないこと、会合中に確認できているものというふうに考えております。
0:01:25	この各指摘事項について適切に対応していくことに加えまして、前回審査会合の審議結果には明記されてるものではないんですけれども、
0:01:33	前回審査オカベ最後、審査会合でも触れられていたようにニセコの火砕流堆積物の給源から北東方向への分布状況、
0:01:42	こちら重要でありますので次回提出資料には、当該部分について充実化させて説明させていただく予定でございます。
0:01:50	こちらからは以上になります。
0:02:05	規制庁谷です。多分そうですね介護内も確認してましたし、
0:02:10	大きな論点はもう残っていないというような状況の中ニセコ雷電の分布範囲、そういったことに関してはですねしっかりと
0:02:20	説明してくださいというようなことを、
0:02:23	言っていますそれは伝わってるかなというふうに思うんですけれども、ただですね大きな論点は残っていないにしても全体のまとめをですね今後作っていく中ではですね、やっぱりもう少しこう、
0:02:36	記載の方としても我々の会合で、私だとかスズキだとか

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:43	確認しながらこういうことですよっていうことで
0:02:47	内容は理解したつもりなんですけど、結果としては理解しているんですけども、その辺のもう少し伝わりやすいような
0:02:56	記載をするだとか、何か必要過不足ないっていう方、記載をですね心がけていただけたらと思いますので、今一度ですね、今後立地評価から影響評価には進んでいくんですけど、
0:03:11	主な議題はですね、立地評価の方もしっかりとですねまた、
0:03:16	整理を続けて欲しいのと、もちろん何か新しい知見がないかとかそういったことはウォッチをし続けていただきたいなど。
0:03:23	いうふうに思います。
0:03:25	で、私の方から確認なんですけれども、
0:03:28	僕はあの会合で、
0:03:33	次は、ニセコ雷電のコメント回答もしてくださいということと、並行して、
0:03:42	なんですけど、火山影響評価の話をしてくださいっていうふうに、言ってはいるんですけども、これ、次どうすることを考えてますも一緒に、
0:03:51	できるような準備を進めるのか、それとも一旦、
0:03:55	先に火山影響評価の話を進めながら、
0:04:00	もう少しニセコ雷電の関係は時間かかっているのかとか、
0:04:04	今の雰囲気をお教えいただけましたら、
0:04:10	はい。北海道電力泉でございます。今今回のパッケージという話だったかと思えます。
0:04:15	当方としてはですね今パッケージとしては、まず、
0:04:20	とせ前回の2月16日の審査会合で回答できなかったですね。
0:04:26	昨年10月、
0:04:29	の現地調査に関する指摘事項のうち未回答のもの、説明性向上ということで、
0:04:36	残っていたもの、それが一つ。それから、前回の審査会合でいただいた指摘事項、今ほど話があったような内容です。それから、
0:04:45	後段の影響評価、降下火砕物シミュレーション結果も含めて説明するといったことを、会合のときにも申し上げましたけれども
0:04:56	3点をまとめて、ご説明して審議いただきたいと、そのように思っております。
0:05:03	まとめて、全部まとめて次の会合では、話すってことになるかと、何か
0:05:11	幌似露頭のところでデータをもう少し取りマスダとかそういう話も間に合ってくるんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:17	何かその辺のね、整理がもう少し時間かかるのかなと思ってたのもあって、確認したんですけれども、どうですか。
0:05:25	東京電力の渡部です。会合で分析の追加の話とかもありましたんで、その辺りの追加も含めて、
0:05:33	ご回答できるように準備、まとめてしたいなと思ってます。
0:05:36	以上です。
0:05:37	井谷です。わかりました。
0:05:40	イメージ的にはどれぐらいの時間かかりそうとかあります。
0:05:44	現時点での見積もりになるんですけども、資料提出が3月中旬ごろにできればというふうに考えてございます。
0:06:06	そう。
0:06:13	はい。
0:06:55	はい。
0:06:58	3月中旬っていうことは今考えているのよりは少し遅めになるけれども、全体をパッケージとして説明した方が、
0:07:07	審査としては効率的になるだろうっていう考えで、少しく、全体的には後ろ倒しになるっていうことなんでしょうかね。
0:07:16	はい。北海道電力泉でございます。今、谷さんおっしゃった通りでございます。それで次回のやつにはモニタリング入ってきませんから、また、またモニタリングはそのあとということで考えております。
0:08:04	立地評価というのが、
0:08:06	まだ
0:08:08	完全ではない完全ではないというか説明性向上の部分が若干残っていると。
0:08:14	言ったようなところで、あえてモニタリングを外されてるのかなっていうところも、
0:08:18	それもちょっと今日確認しようと思ってました。もともとモニタリングも含めてっていう思いはあったんですけど、
0:08:25	そういったことなのかなという。
0:09:04	はい。
0:09:09	あとはですね。そうですねニセコ雷電の幌似露頭位置をまとめるにあたって、やっぱり
0:09:19	評価にどこまで関係するのかわからないところもあってその風間明氏の話とかしていないんですけどあの辺も資料としては、全体としてわかりやすいようにですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:30	ただ単にこの間の会合で言ってるような
0:09:35	拳ヨリキの
0:09:37	拳ヨリキの化学組成を、
0:09:40	まとめればいいのか
0:09:42	何て言うんですかね、
0:09:44	私が言いました全体のデータの整合性を整理すればいいとか、そういう話とはちょっと別にですね、しっかりとわかりやすくって理屈がこう流れるような話をして欲しいのと、
0:09:57	もう1点はね、僕らヒアリングで聞いてるんですけど、聞いてるつもりなんですけれども、ニセコ雷電の火砕流のコウ分布の範囲っていうのが、
0:10:07	こういうふうに書いてますよ、それは地形とかを見て書いていますよとかいう話を、ヒアリングでされたと思うんですけど、そういうのをね資料最後見ていてね、ヒアリングで聞いたから言わなかったんですけど、
0:10:21	なぜこういう範囲なのかっていうのがよくわかんないんですよ。もちろん文献も参考にしたり、地形も見たり、或いはひょっとしたら、
0:10:33	地表踏査の結果も反映されてるのかもしれないんですけど、ここはこういうもののデータに基づきこうしましたっていうのがですね、それタダノ私言ってる1例ですけど。
0:10:43	この評価のプロセスがわかるような形でですね。
0:10:46	もう一度資料全体を見ていただけたらなというふうに思います。
0:10:53	他、特にないですか。
0:11:00	北海道電力からもいいですか。
0:11:05	はい北海道電力泉でございます。当社からは特にございません。
0:11:11	はい。それでは
0:11:12	面談の終わりにしたいと思いますどうもお疲れ様でした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。